

みんなが笑顔になれる川越にしたい

2020年10月発行

川越市議会議員（自由民主党川越市議団）

牛くぼひさし

お手に取って頂き心から  
感謝いたします。

市政報告 2020秋号

自由民主党川越市議団 令和3年度 施策要望



川合市長と自由民主党川越市議団（牛くぼ：左から3番目）

（重要施策要望）

- 1) 新型コロナウイルス感染症対策
- 2) 災害に強いまちづくりの推進
- 3) 少子高齢化社会での福祉の充実

令和元年東日本台風の影響や新型コロナウイルス感染症においても収束することなく、未だ予断を許さない状況にあり、経済的にも大変な状況であります。多くの市民の声を市政に反映すべく、令和3年度施策要望を自由民主党川越市議団として川合市長に提出してまいりました。

川越武道館がリニューアルオープン!!

昨年度より耐震改修工事が進められておりました「川越武道館」が、令和2年10月1日（木曜）よりリニューアルオープンいたしました。建物の耐震補強工事とともに、柔道場・剣道場・弓道場各道場、トイレ設備等の改修、全館空調設置工事を行い、より快適で利用しやすいスポーツ施設となりました。



※川越武道館外観（川越市HPより）

**\*新型コロナウイルス感染症感染防止対策を実施しております。**

高齢者インフルエンザ予防接種（定期接種）のお知らせ

対象者	年齢が満65歳以上の方 年齢が満60歳から64歳の方で次のア)又はイ)のいずれかに該当する方 ア)心臓、腎臓又は呼吸器に自己の身の辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方 イ)ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方		
期間	令和2年10月1日から令和3年1月31日	接種費用	令和2年度は無料です

※詳細は、市のホームページ又は、保険医療部健康管理課 予防接種担当049-229-4123までご連絡願います。

**\*特に今年度は新型コロナウイルスとの同時流行の可能性もありますので、早めの接種をおすすめします。**

# 牛くぼひさし 9月定例会 一般質問（一部抜粋）

## ■コロナ禍の中でも高齢者が元気に過ごすために

質問 高齢者の生きがいの中で「読書」が良いといわれているが、図書館では文字を読みにくい高齢者へどのようなサービスをおこなっているのか。また、これからの新しい生活様式の中で、高齢者向けのサービスはどのようなことを行う予定なのか。

※感情の変化によって心拍数や血圧が変化することがスポーツ医学で良いといわれている。

回答 文字の読みにくい利用者は、ルーペや拡大読書器を用意し、他に普通の本よりも文字の大きく見やすい大活字本やCDなどの朗読資料の貸出しの読書サービスも行っております。

今後は、新しい生活様式を踏まえ、市民の皆様が図書館に出向かなくても読書に親しむことが可能な電子書籍の導入も進めてまいります。文字の拡大機能や音声読み上げ機能といった電子書籍のメリットを活かした資料を揃えていくなど、高齢者の方々にも安心して読書に親しむことができる環境を整えてまいりたいと考えています。

質問 運動を継続して行うために、市はどのような取り組みをしているか

回答 新型コロナウイルス感染症が流行する中、運動を継続して行うことができるように、市のホームページに「家庭でできる健康づくり～新型コロナウイルスに負けないために～」を掲載し、「日常生活の中で体を動かすこと」や「家でできるラジオ体操」などを紹介しております。

また、ウォーキングをより楽しく継続できるように、埼玉県コバトン健康マイレージを継続して展開するとともに、川越市保健推進員協議会が作成した「健幸ウォーキングマップ」を配布し、活用を進めている。さらに、ウォーキングを実施する時の注意点や効果、室内でできるストレッチなどを掲載した「いきいき川越」を作成し、令和2年度8月号の広報川越に折込、各世帯に配布いたしました。

## ■子供たちの将来に向けて、虐待やネグレクトを防止するためには

質問 市は子どもに対する虐待やネグレクトを起こさない体制づくりについてどのように取り組んでいくのか。

回答 妊娠・出産・育児期の家庭では、産前産後の心身の不調や妊娠・出産・子育てに関する悩みを抱え、周囲の支えを必要としている場合がある。そのような家庭に適切な支援を行えるような体制づくりが必要と考えております。

適切な支援体制といたしましては、国は、子どもとその家庭及び妊産婦を対象に、情報提供や相談等への対応を行うための「子ども家庭総合支援拠点」を2022年度までに市町村に設置するように求めています。子ども家庭総合支援拠点に新たな専門職を配置することで相談支援体制及び専門性の強化を図り、児童虐待の防止に向けた適切な支援が実施できる体制を構築することとしております。本市につきましてはも早期に子ども家庭総合支援拠点を設置してまいりたいと考えております。

## 牛くぼひさしプロフィール～「子育て+介護」世代、誰もが住んでよかったと思える地域づくり～

- 昭和51年9月14日生まれ 柔道五段
- 私立八千代松陰高等学校卒業 井上康生と柔道関東大会決勝戦にて僅差判定で敗れる
- 明治大学商学部商学科卒業 全日本学生柔道優勝大会 明治大学団体戦優勝 事務所
- 京葉ガス株式会社入社 実業団柔道で活躍 〒350-0027
- 京葉ガス株式会社退社 結婚し埼玉県川越市民となり全盲の両親と同居 住所 川越市南田島242-1
- 全盲の市議会議員牛窪多喜男の秘書を務めながら柔道整復師国家資格取得 電話 049-243-9425
- 2019年川越市議会議員に初当選 ホームページ ushikubo-hisashi.com

※子供一男一女に恵まれながら現在6人家族+（盲導犬：ジョージ）

牛くぼ ひさし

検索